10月24日 ワンダーランド「河野氏まつり」
武将高縄に現る、島で鹿の角切り

中世の伊予国を舞台に活躍した河野氏の歴史をたどるとともに、風早地方の自然と文化に触れる「河野氏まつり」を開催します。武将に扮したモデルの撮影会のほか、講演会や狼煙あげ、鹿の角切りをお楽しみください。

武将に扮したモデルによる迫真の演技を撮影できます

鹿同士が傷つけ合うのを防ぐために角を切り落とします

【日時】10月24日(日)9時～16時30分
【会場】高縄山会場・北条ふるさと館会場・鹿島会場
【内容】下表のとおり
【料金】無料（鹿島会場への渡船費用は自己負担）

会場	高縄山会場		北条ふるさと館会場（河野別府）					鹿島会場
時間	9:00	10:00	12:30	13:10	13:20	13:40	14:00	15:30	14:30
内容	武将モデル撮影会・フォトコンテスト（高縄山山頂広場周辺）	高縄山ブナ林もみじまつり 奉納伝統行事〈琴城流大正琴〉 河野氏歴史ミニ講演（高縄寺境内） 景品付きもちまき	河野氏関係交流会受付開始 河野氏に関する史跡の写真展	狼煙あげ（鹿島城址→恵良城址→雌甲城址→宅並城址）	オープニングセレモニー なぎなた演舞・水軍太鼓	開会行事	記念講演 講師／新居浜市立広瀬歴史記念館館長 久葉 裕可さん 演題／河野通有の実像	質疑応答、意見発表	鹿の角切り

お問い合わせは、北条かざはや振興会（北条商工会内）☎993-0567、観光産業振興課☎948-6556・FAX934-1764へ

10月3日 松山秋祭り 大神輿総練 2010

松山の伝統文化を再認識してもらおうと、松山秋祭り本番前に市内で活動する神輿団体による総練を盛大に行います。

【日時】10月3日(日) 13～17時（予定）
【場所】城山公園（堀之内地区）
【内容】神輿総練、獅子舞の演技、水軍太鼓の演舞など
【主催】大神輿総練実行委員会
※公園内に駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください

お問い合わせは、(財)松山観光コンベンション協会☎935-7511・FAX921-0286へ

「坂の上の雲ミュージアム」講座 シンポ

10/17 「新聞『日本』と子規」特別シンポジウム

現在開催中の企画展「新聞『日本』と子規」をテーマに基調講演とシンポジウムを開催します。参加は自由です。

子規の恩人・新聞「日本」社主 陸羯南

【開催日】10月17日(日)
【会場】坂の上の雲ミュージアム2階ホール
【内容】①基調講演「陸羯南と新聞『日本』」＝講師・有山輝雄さん（東京経済大学教授）▼10時30分～11時10分②シンポジウム＝パネラー・有山輝雄さん、中野目徹さん（筑波大学教授）、高木宏治さん（陸羯南研究会代表）、コーディネーター・坂の上の雲ミュージアム館長 松原正毅▼11時15分～12時30分
【定員】50人程度
【料金】無料

受講生募集 坂の上の雲ミュージアム連続講座（後期） 10/8

小説『坂の上の雲』の時代背景である明治期や松山の魅力を、各分野で活躍する講師から学ぶ連続講座（後期）の受講生を募集します。

【講座名】①近代国家とは何か②松山
【日時】①毎月第2土曜日14時～15時30分（10月～平成23年2月・初回のみ10月17日(日)13時30分～）②毎月第4土曜日14時～15時30分（10月～平成23年1月）
【会場】坂の上の雲ミュージアム3階会議室
【定員】各40人（応募多数の場合は抽選）
【受講料】①1500円②1200円
【申し込み】10月8日(金)（必着）までに、はがきまたはファクス、eメールで住所、氏名、電話番号、希望講座名を〒790-0001一番町三丁目20坂の上の雲ミュージアム講座係 eメール saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp へ

お問い合わせは、坂の上の雲ミュージアム☎915-2600・FAX915-3600へ

坂の上の雲フィールドミュージアム活動支援事業

10/11 山頭火俳句音楽コンサート
加藤さとるとJAZZ仲間たち

流浪の俳人 種田山頭火没後70年を記念し、山頭火の命日（一草忌）に一草庵で、山頭火の日記と俳句を音楽で奏でるコンサートが楽しめます。

【日時】10月11日（月・祝）15時～16時30分
【会場】一草庵（御幸一丁目）
【料金】無料
【問い合わせ】NPO法人まつやま山頭火倶楽部（太田）☎090-6882-0004

11/3 みかんの日ウォーキング 10/20

俳人 河東碧梧桐の句碑が建つ興居島「碧梧桐の道」（9キロ）を歩き、恋人峠でミカンを食べ、ゲストのらくさぶろうさんの小話を楽しむイベントを開催します。※雨天時は泊公民館でミカンを使った昼食作り

【日時】11月3日(水・祝)9時10分高浜港発フェリーに乗船し泊港で下船▼9時30分しおかぜ公園（泊港南）集合▼15時由良港解散
【募集人数】50人（先着順）
【料金】1000円（保険・昼食費を含む）
【申し込み】10月20日(水)までに、電話でごご島里山作りグループ（池本）☎961-2840

お問い合わせは、坂の上の雲まちづくりチーム☎948-6995・FAX934-1804へ

地域で育つ松山っ子

第2回 味酒小学校

児童数 男549人・女451人・計1,000人（平成22年9月1日現在）

味酒小学校の5年生は毎年、和菓子作り、筆作りなど地域で活躍する名人を訪問し、その仕事ぶりから技や考え方を教わっています。

まず子どもたちは自分たちで「これぞプロフェッショナル」と思う地域住民を探し出し、見学の計画を立てます。計画を立てるに当たり、見学依頼の手紙の書き方や電話の掛け方のほか、あいさつやお礼の仕方なども調べ、相手の気持ちを考えながら礼儀正しい行動ができるような学習にもつなげています。

その後、子どもたちは名人の仕事場を訪れ、インタビューやものづくりなどの体験を通し、名人の生き方や考え方に触れることで、自分の今の生活やこれからの進むべき道などを見つめ直すきっかけとなっています。

今年は、ほかに、パン、お好み焼き、表具、畳、印鑑、鋳物などをつくる職人のほか書道の達人、理容店などさまざまな分野17人の名人の仕事場を見学しました。

お菓子づくり名人を訪ねた子どもは、お客を第一に考えて仕事をする姿勢や材料選び、アイデアの豊富さ、お菓子を作りあげていく技術の高さに感心するとともに、失敗しても前向きに頑張ることを学んだようです。

これからも味酒小学校の子どもたちは、地域住民から多くのことを学び成長していきます。

自分を見つめ直すきっかけに

お菓子名人の技に驚く子どもたち

薬局店で調剤を体験する子どもたち

松山っ子の声

僕は名人から、他人のことを思い最後まであきらめないという生き方を学びました。（5年生男子）

わたしは将来、盲導犬の訓練士になりたいので、強い心と優しい心を持ち続けたいです。（5年生女子）